



# ザンバーン通信

## 女子学生インタビュー

理工系の室蘭工業大学で、生き生きと学生生活を送る女子学生たちにインタビュー！進学を決めた理由や、現在学んでいることなどについてお話しいただきました。将来の目標に向けて前向きに学ぶ姿を見て、「理工系って面白そう!」、「私もやってみたい!」と感じる中高生の皆さんが一人でも増えることを期待しています。

### 室蘭工大を志望した理由

私が室蘭工業大学を志望した理由は主に3つあります。1つは、コンピュータ科学と他の分野を融合する研究を行いたからです。室蘭工業大学は、コンピュータ科学の力を最大限に活かせる先進的な研究環境が整っていて、そこに魅力を感じました。2つ目の理由は、太田香先生の存在です。太田先生は、私の理想とする女性研究者です。若くして、卓越研究員として認められていて、工学の教授として活躍されています。現在は、太田研究室に所属していますが、私の研究活動の活力となる存在で、研究キャリア形成において、たくさんのことが勉強できる環境だと思っています。3つ目の理由は、室蘭工業大学は、北海道という美しい地域の中に位置することです。私は、雪の景色が大好きなので、北海道で雪の景色が見られることがとても嬉しいです。豊富な自然によってリフレッシュして、精神のバランスを取ることができ、研究の新しいアイデアにも繋がっています。実際に、冬のニセコや富良野、知床に行ったことがあるのですが、鳥の鳴き声が聞こえる雪一面の森林の風景は絶景でした。



### AIの重要性と自身の研究活動

私は北海道大学の農学院出身で、環境に関する研究に取り組んできました。しかし、研究を進めていくうちに、コンピュータ科学の重要性に気づき、世の中の傾向としても、コンピュータ科学を生かした研究が流行っているように感じています。室蘭工業大学では、AI分野に専攻を変え、現在ではAIモデルの開発、特に、コンピュータ科学と医療科学の融合の研究をしています。AIは汎用性が高いため、たくさんのことを勉強する必要があり、さらに、私にとっては初めて勉強する分野ですので、ストレスを感じることもたくさんあります。ただ、太田研究室の先生や同輩の方達が、研究面だけでなく、精神面においても優しく接してくれるので、とても感謝しています。研究室のメンバーの知識が幅広いので、たくさんのことが学べることにとても満足しています。また、将来は研究者になって、社会における様々な課題を見つけ、技術を実用化することが目標です。技術の発展によって、データがたくさん揃っている時代なので、そのデータを活用するコンピュータ科学の技術を提供することは、社会の中でも重要な役割だと思います。



博士後期課程  
工学専攻  
先端情報電子工学コース1年

陳 絵さん

### 女子中高生へのメッセージ

室蘭工業大学の研究環境は本当に先進的で、たくさんのことが学べると思います。大学生活では、学問を学ぶだけでなく、様々なバックグラウンドを持つ学生や先生とコミュニケーションを取って、自分と異なる考え方や視野に触れることが大事だと思います。また、日本は、女性研究者の育成、就活サポートや雇用の面で、女性研究者に優しい環境が整っているように感じます。女子中高生には、将来的にこのような環境を活かして、自分の夢に向かって頑張ってほしいと思います。



—— 本学では理想とする女性研究者や幅広い知識のメンバーのもと、たくさんのことが学べる

## ■ 教職員のためのダイバーシティセミナー2023 ■

「NGOにおける次世代女性への応援事業—大学女性協会の活動を例として」

講師：岩村 道子 氏（大学女性協会 会長）  
日時：令和5年11月15日（水）13：30～15：00  
場所：Zoomによるオンラインセミナー  
対象：本学の学生、大学・研究機関の研究者、技術者及び職員  
その他ダイバーシティに関心のある方

令和5年11月15日（水）、教職員のためのダイバーシティセミナー2023をオンライン開催しました。

この講演会は、本学の教職員を主な対象に男女共同参画推進の意識啓発を目的として、年1回開催しています。

本年度は、講師に大学女性協会会長 岩村 道子 氏をお招きし、「NGOにおける次世代女性への応援事業—大学女性協会の活動を例として」と題して、大学女性協会（JAUW）の各賞・奨学金事業をご紹介いただくとともに、奨学事業の喫緊の課題についてご講演いただきました。

当日は26名の参加があり、参加者からは「女性が活躍する状況が分かり、励みになった」「大学女性協会の活動を知ることができました。また、講演後の質疑でも多岐に渡るお話を頂き、参考になりました。」などの感想が寄せられました。

## ■ キャリア形成のためのランチタイムセミナー第18回 ■

「遠い昔に私がリケジョとなったわけ」

講師：岩村 道子 氏（大学女性協会 会長）  
日時：令和5年11月14日（火）12：10～12：50  
場所：Zoomによるオンラインセミナー  
対象：本学の学部学生・大学院生

今よりも女性のロールモデルが少なかった時代に理系研究者の道へ進んだきっかけや就職の際にぶつかったジェンダーの壁、また退職後の大学女性協会での活動についてお話いただきました。

当日は14名の参加があり、参加者からは「元祖リケジョとしての実体験に基づいたお話は迫力がありました。」「まだ女性科学者があまり活躍していない時代から研究者として活躍してこられた先生のお話が聞いて良かったです。」などの感想が寄せられ、好評のうちに終了しました。

## ■ キャリア形成のためのランチタイムセミナー第19回 ■

「キャリアは選ぶのか？選ばれるのか？それとも…」

講師：岩瀬 峰代 氏（株式会社サイバコ CEO）  
日時：令和6年1月16日（火）12：10～12：50  
場所：室蘭工業大学教育・研究1号館 A317室  
対象：本学の学部学生・大学院生 他

当初目指していたものと全く異なるキャリアを築き上げ、行く先々で新しい分野を学び続けたことや、現在の会社を設立するに至るまでをお話いただきました。

当日は19名の参加があり、参加者からは「将来を考える上で人生の選択はいろいろあって行った場所で頑張ることで様々な世界の広がりがあるんだと思った」「色々な働き方があるのだと感じた。大学で学んだことに関する仕事に必ずしもつくわけではないのだと改めて思った」などの感想が寄せられ、今後のキャリア形成を考える機会となりました。



### ダイバーシティ通信 第19号（2024年3月）

国立大学法人 室蘭工業大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット（UFR）  
〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号 TEL：0143-46-5018 / FAX：0143-46-5032  
E-mail：ufr@muroran-it.ac.jp URL：https://u.muroran-it.ac.jp/ge\_ufr/

本誌および本学の男女共同参画等についてのご意見・ご要望をUFRまでぜひお寄せください。

本学の男女共同参画推進を応援して下さる個人・企業からのご寄付を受け付けております。詳しい手続きは下記URLをご覧ください。  
https://u.muroran-it.ac.jp/ge\_ufr/kifu.html  
ぜひご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

男女共同参画推進室  
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者  
支援ユニット  
Unit for Female Researchers